

南日本新聞 ～若い目～

令和五年五月二十二日（月）掲載

感謝、思いやりすもうから学ぶ

前之浜小6年
司指 快斗

の経験があるので、講師として毎年指導にきてく

雨が降っていたので体育館でしました。土俵の

剪之浜小6年

として毎年指導にきてく

れます。

ているすもう学習があり、すもう学習の目的は、

ました。ぼくのおじいち、国技であるすもうを知つ

やんとお父さんはすもう

て体づくりや強い心づく

の影響で基本動作だけで

り、礼儀と思いやの氣したが、今年は試合もでいやり、勝負に対して負けを学ぶことだと教わりました。

友達に負けまいと一生持ちでこれからも勉強や

雨が降っていたので体育館でしました。土俵の

上と違いましたが、集中してやるとうまくいきました。

んには勝てませんでしたが、以前より押すことが

また、学校の伝統を引き継いでいけるようにし

ました。相手への感謝の心や思

（鹿児島市）